

# 南信州広域連合第7回広域連合会議 結果報告

日時：令和2年10月23日(金) 14:30～14:57

場所：高森町福祉センター2階

【出席者】13 町村長（広域連合長欠席）、副管理者

〔南信州地域振興局〕丹羽局長

〔飯田建設事務所〕松下次長

〔飯田保健福祉事務所〕松岡所長

〔町村会〕岡庭事務局長

〔飯田広域消防〕赤羽目消防長・有賀消防次長兼総務課長

〔飯田環境センター〕北原事務長

〔事務局〕高田事務局長・松江事務局次長兼総務課長・伊藤地域医療福祉連携課長

加藤課長補佐兼庶務係長・櫻井課長補佐兼広域振興係長・宇佐美庶務係主事

## 1 開会…14:30

## 2 副広域連合長あいさつ

先日、天龍村の村長選挙が行われ、永嶺村長が再選となった。一言あいさつをお願いしたい。

天龍村：10月20日に告示があり無投票で再選となった。村民のご支援のお陰であり感謝申し上げます。2期目の任期は11月11日から。今後ご指導をいただきながら、広域連合の一員として、一生懸命この地域のために努力していきたいと思うので、よろしくをお願いしたい。

## 3 協議・報告事項

### (1) 南信州民俗芸能月間の中止と代替措置について（資料No.1）【説明者：櫻井課長補佐兼広域振興係長】

今年の5月に開催した南信州民俗芸能継承推進協議会の総会で、11月を「南信州民俗芸能月間」として、集中的なイベント開催と啓発広報を実施するよう計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大が影響し、当地域の民俗芸能も相次いで中止となっている。

国県指定・選択の無形文化財の開催状況をまとめてみたが、神事のみ実施というところも含み、ほとんどの行事が中止や規模を縮小しての実施となっている。

協議会で計画していた事業では、11月21日の長野県立歴史館で行う民俗芸能出張講座は開催を予定しているが、伊那民俗研究集会は延期とし、國學院大學でのフォーラムは中止とした。

このような状況であり、11月に予定していたこの月間を中止することとした。

代替措置として、2月に飯田市の鼎文化センターで計画している民俗芸能継承フォーラムや、民俗芸能カレンダーの発行に合わせ、民俗芸能パートナー企業が発行する新聞やフリーペーパーの他、広域連合の広報誌などを活用して、1月から3月にかけて民俗芸能継承に係る啓発広報を実施することとしたのでご承知いただきたい。

→ 説明内容確認、質疑なし。

### (2) 飯田広域消防本部から（資料No.2）【説明者：有賀消防次長兼総務課長】

・熱中症もしくは疑いによる救急搬送の状況について

調査は10月5日で終了した。

搬送人員は91人、昨年比24人減だったが、中等症は22人増となっている。

例年、最高気温が35℃に迫る、又は超えると搬送者が一気に増加する傾向がある。

中等症が増加した背景としては、マスクの着用時における体内の熱の排出が追い付かず、前年に比

べ症状が悪化した可能性がある。また、梅雨明け後の急激な気温上昇のため暑熱順化が追い付かず、特に高齢者の中等症が増加した可能性がある。

搬送者の減少については、コロナ対策により運動大会等が中止されたこと、新しい生活様式の中で一人ひとりが自身の健康管理に今まで以上に留意したこと、高温注意情報の発表時に市町村の同報等を用いた注意喚起を実施したこと、これらにより搬送者の減少に繋がった。

来年の取組みは、①梅雨明けの前に熱中症予防の啓発（広報）についてさらに強化する、②高温注意情報の発表に伴い各市町村へ同報等を用いた注意喚起の広報を依頼する等、多方面の協力を得て実施する、③高齢者への広報として、特に住宅や屋内での発症が多いことから、各市町村の福祉担当部局等と連携した高齢者宅への広報や、通所施設等の協力を得て、通所しない日の自宅での過ごし方の予防広報にも取り組んで行く。

・市町村別火災発生状況について

10月は1件火災が発生したが、前年同月比7件の減となっている。

10月19日現在、今年の火災発生件数は60件、前年同日比23件の減となっている。

11月9日から11月15日まで、秋の火災予防運動を実施する。その際の重点目標は、住宅防火対策の推進、放火火災防止対策の推進、屋外での火の取扱いによる火災の予防対策の推進としている。

各市町村、消防団においても、地区内の広報等にご協力いただくようお願いしたい。

→ 説明内容確認、質疑なし。

(3) 南信州いいむす21登録判定について（資料No.3）【説明者：櫻井課長補佐兼広域振興係長】

1件の新規登録、3件の更新の登録判定。

・飯田清掃株式会社、更新で66ポイント取得。

評価のポイントは、浄化槽に関わる仕事が環境に直結した業務であることを十分理解し、課題を認識し環境活動への意識を高く持って業務を遂行していることなど。

・稲葉クリーンセンター管理棟事務所、新規で84ポイントの取得。

評価のポイントは、焼却施設の実務を担当している荏原環境プラントとの間で定期的な連絡会議を行い、測定結果の情報共有、共同での緊急事態への対応など、実態に即した良い活動が展開されていることなど。

・飯田環境センター、更新で79ポイント取得。

評価のポイントは、昨年の台風や7月豪雨などの災害を契機に、近くを流れる天龍川の氾濫に対する防災策を考えるなど、緊急事態の見直しがなされていることなど。

・有限会社ピー・エー・ピーアライ、更新で79ポイント取得。

評価のポイントは、環境目標に掲げている省エネ活動で、冬の暖房設定温度を低めに設定し、灯油使用量の削減に繋がっていることなど。

・4件とも市町村の資格審査で「合格」、地域ぐるみ環境ISO研究会の審査で「適合」の判定を受けている。以上、判定をお願いしたい。

→ 異議なし、承認。

(4) 後援依頼について（資料No.4）【説明者：加藤課長補佐兼庶務係長】

1件の後援申請。

・「品川聖プロデュース南信州阿智村コンサート Vol. 11」、主催者は品川聖阿智村コンサート実行委員会、開催日時は12月12日（土）。感染症対策をしっかりと行い開催するもの。

平成30年度から後援申請があり、毎年承諾をしているもの。

→ 異議なし、承認。

(5) その他

広域連合長の選挙について【説明者：高田事務局長】

現広域連合長の任期が10月27日で満了となる。南信州広域連合では、広域連合長は構成市町村長が投票によって決めると規約に定めている。

11月2日(月)9時30分から県飯田合同庁舎の講堂で、臨時の広域連合会議を開催し選挙を執行させていただく。地域振興局長、飯田建設事務所長、飯田保健福祉事務所長には、都合がつくようであれば立会いをお願いしたい。

改めて通知は発送するが予定に入れていただくようお願いしたい。

#### 4 長野県

##### (1) 南信州地域振興局

・令和2年度地域発元気づくり支援金2次募集の結果について

元気づくり支援金の2次募集については、各地域振興局の判断により行うこととなっており、当局は2次募集を行い事業が内定した。

23件、38,649千円の要望があり、審査の結果17件、24,733千円内定した。

次年度分については、地区別相談会を11月に開催し、地域づくりの研修会も開催したいと考えている。

・秋の観光キャンペーンについて

県では、中低価格帯の宿泊施設等を強力に支援していくため、「信州でカラダもココロも深呼吸」をキャッチフレーズにして観光キャンペーンを実施している。

より多くの皆さんに信州の宿泊施設を利用いただきたい。

安全・安心な信州観光を楽しんでいただくよう、観光協会等が中心になって進めるコロナ感染防止対策の取組みを支援していく。

##### (2) 飯田建設事務所

→ 報告事項なし。

##### (3) 飯田保健福祉事務所

・新型コロナウイルス感染症について

飯田下伊那で新型コロナウイルス感染症にこれまでかかったのは7名。

6、7例目の方は会社員、マスクをつけ、3密を避けた社会生活を送っていたので、社内でも感染者は出ていない。きちんとルールに基づいた対応をしていれば、ウィルスを持っていてもそう簡単に人にうつすことはないかなと思う。

今までどおり、3密を避ける、うがい手洗いをするというのを続けていただきたい。

これから寒くなると、机やドアノブなどに付着したウィルスが活性化、持続化するので注意していただきたい。

コロナ対策をしっかりすると、インフルエンザも流行らないということが示されている。例年、今の時期インフルエンザは何千例か出ているが今年は十数例となっている。

1月に成人式を考えている市町村が多いかと思う。成人式の直前に抗原検査を受け、陰性確認をすることが良い。とある市町村とは、個別の対応として相談しながら進めている。

#### 5 当面の日程について

11月6日(金) 令和2年南信州広域連合議会第2回定例会告示

11月13日(金) 広域連合会議(県飯田合同庁舎)

#### 6 閉会…14:57